

令和3事業年度

決 算 報 告 書

自：令和3年4月 1日

至：令和4年3月31日

国立大学法人東京農工大学

# 令和3年度 決算報告書

国立大学法人東京農工大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	7,096	7,364	268	(注1)
施設整備費補助金	1,145	499	△ 644	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	650	1,228	578	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	-	-	-	
自己収入	4,548	4,549	1	
授業料, 入学料及び検定料収入	3,351	3,287	△ 62	(注4)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	529	529	-	
雑収入	668	731	63	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,283	3,507	224	(注6)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	16,721	17,148	427	
支出				
業務費	11,576	11,186	△ 389	
教育研究経費	11,576	11,186	△ 389	(注7)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	1,145	499	△ 644	(注8)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	650	1,141	491	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,283	3,057	△ 225	(注10)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	67	67	-	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	16,721	15,952	△ 768	
収入-支出	-	1,196	1,196	

※決算報告書は百万円未満切り捨てにより作成しています。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、機能強化経費などの前年度繰越額の増加や退職手当の追加配分、授業料免除に係る補正予算を受けたことにより、予算額に比して決算額が268百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった令和2年度国立大学法人施設整備費補助金の補正予算を受けた事業を繰越したこと等により、予算額に比して決算額が644百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国及び独立行政法人等の補助金の獲得をしたため、予算額に比して決算額が578百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料等免除実施額の増加により授業料収入が想定額を下回ったため、予算額に比して決算額が62百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、動物診療収入等の増加により、予算額に比して決算額が63百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国及び民間等からの受託研究及び共同研究の獲得に努めた結果、獲得が想定額を上回ったため、予算額に比して決算額が224百万円多額となっています。
- (注7) 業務費については、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延により、学生の海外派遣や海外研究者の招へいが中断されたことや光熱水費の減少等により、予算額に比して決算額が389百万円少額となっています。
- (注8) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が644百万円少額となっています。
- (注9) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が491百万円多額となっています。なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が86百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、繰越額が発生しているため予算額に比して決算額が225百万円少額となっています。なお、支出額のうち前年度からの繰越額に係る分は412百万円となります。